

高岡教区教務所 電話 0766-22-0887 FAX0766-21-5152

メール info@takaoka-hongwanji.jp

◇教区各教化団体役員決定

新年度に入り、任期満了を迎えた実践運動教区委員会並びに各教化団体で、役員改選が行われました。新たな役員は次の通り。

(敬称略)

○御同朋の社会をめざす運動教区委員会

副委員長 林 史樹(中央委員兼務・伏木組要願寺)

津山玄亮(糸岡組願称寺・組長会推薦)

○高岡教区講社連盟

会長 小林秀司(砺波組二十二日講)

副会長 藤井成正(若神組十三日講)

松田吉孝(川上組信楽講)

監事 宮長 晋(射水組二十日講)

村家利男(射水組十日講)

○高岡教区仏教婦人会連盟

委員長 元井和代(若神組法谷仏婦)

副委員長 笹井眞祐美(水波組瑠能仏婦)

大場洋子(関野組仏子仏婦)

杉原郁子(砺波組光巖寺仏婦)

書記 林 多恵子(伏木組伏木仏婦)

竹林順子(糸岡組宝性寺仏婦)

養藤 薫(五位組西光寺仏婦)

櫛本紀美代(射水組香雲仏婦)

監事 谷山節子(川上組信楽仏婦)

干場芳美(氷見西組氷見西組仏婦)

○布教団

副団長 織田隆夫(五位組長光寺)

福田慶隆(五位組廣濟寺・青年布教使代表兼務)

※詳しくは、今後発行予定の実践運動推進計画書をご覧ください。

宗会議員選挙人名簿の縦覧について

中央選挙管理委員会において作製されました本年の宗会議員選挙人名簿(平成30年4月1日現在調査のもの)を4月27日付で各組組長事務所に送付いたしております。

つきましては、下記事項についてご留意いただきますようご連絡いたします。

記

- 1, 選挙人名簿の縦覧期間は、平成30年5月15日より5月末日までの期間です。
- 2, 縦覧者(選挙人)は名簿の選挙人押印欄に押印しないこと。
※押印した選挙人名簿は無効となり、選挙に使用できなくなります。
- 3, 選挙人本人又は縦覧者が、選挙人名簿に脱落又は誤記があると認めるときは、訂正の申し立てをすることができます。
※特に平成30年4月1日時点で既に死亡されている方が記載されている場合は削除の必要がありますのでご注意ください。
※改姓・改名、所属寺変更、転入、転出については、平成30年4月1日時点でまだ手続きが完了していないものは、訂正の対象とはなりません。また、平成30年4月1日の時点で成人に達していない方も名簿に登載しておりません。
上記のことにご留意いただき、名簿に脱落又は誤記があると認めるときは、縦覧期間内(5月15日から5月末日まで)に各組長事務所までご連絡下さい。

以上

◆高岡教区仏教婦人会連盟総会開催

去る四月二十四日（火）、西本願寺高岡会館礼拝堂において高岡教区仏教婦人会連盟総会が開催され、会員百五十二名が参加した。

総会では活動計画や予算の報告があり、今年度、これまでと大きく内容が変更になったものとして、本来ならば一泊二日である寺院女性会連盟との合同実践運動研修会が、例年の会場となっている磯はなびの大会議場が長期工事に入ることもあり、今年度は会場を西本願寺高岡会館とし、一日研修とすることが報告された。また、東日本大震災支援

活動では、例年は各単位会に支援米を募集し、宮城県の箱塚桜仮設と愛島東部仮設に送り届け、執行部が一軒一軒訪問し配布するという活動であったが、箱塚桜仮設が三月末で廃止となり、愛島東部仮設に統合されるなど仮設住宅が縮小しているため、今年度より支援米を募集せず、ダーナ会計にて購入し愛島東部仮設に送付するのみとするのが報告された。その他に仏教婦人会綱領が改訂されたことが併せて報告された。

総会後の昼食休憩時間には仏教婦人会連盟コーラス「瑠璃の響き」による讃歌指導があり、会員がコーラスと共に仏教讃歌を合唱した。

午後からは仏教婦人会総連盟講師の中川清昭さん（福岡教区御



笠組願應寺）による記念講演があり、「新」仏教婦人会綱領とその願い」と題して、五十二年ぶりの改訂となったその経緯と理由、新綱領に込められた願について、ユーモアを交えつつお話しされた。

お話の中では、「仏の『子ども』『みのりの『母』『念仏かおる『家庭』』といった、これまでの綱領にあった文言を例に挙げ、「生活様式や価値観の変化によって、『子どもを持ち母となること・家庭を持つこと』を必ずしも選択しない女性も増えてきました。今までの綱領のままではそのような生き方を選択する女性を排除してしまうのでは、との懸念から『時代も変わり、綱領も時代状況に合わせた再検討が必要なのは』と議論が始められました」「新綱領の作成に当たって念頭に置いたことは『女性らしさ』という束縛からの解放でした」と、女性に求める役割や言動という社会からの同調圧力を排除した内容にすること、また、読み上げただけで内容が理解できるように解説の必要のない綱領にすることに主眼を置いて作成したことが報告されました。

その上で「綱領に限らず、食前のことばや恩徳讃など浄土真宗には皆で唱和するものが沢山あります。問われているのはそこに込められた願いやこころを自らが省み、実践して行くことだと思います」と述べられ、仏教婦人は人と人とのあたたかさ、出会いとよろこびの場であってほしいと締めくくられた。

得度習礼講習会のお知らせ

この度、本年度の講習会を下記のとおり開催いたします。

「得度願」提出予定の方には受講が、原則、必須となっておりますので、講習内容の自己研鑽を含め、予めご準備よろしくお願いたします。

尚、詳細は教区報6月号に同封させていただきます。

記

1. 期日 8月21日（火）

～22日（水）

2. 会場 福光教堂

（南砺市福光974-2）

◇御同朋の社会をめざす運動のコーナー

北陸同朋運動推進協議会・総会研修会から

去る四月二十三日午後二時から、本願寺福井別院にて北陸同朋運動推進協議会の総会・研修会が開催されました。昨年度の事業報告、会計決算報告、並びに今年度の事業計画案、会計予算案、役員改選案の上程、承認があり、それに伴い事務局担当も高岡から今年度より福井教区となりました。

総会終了後、研修会が開催され、部落解放同盟中央執行委員の池田清郎さんから、『部落差別解消推進法』の成立と北陸三県の課題」とのテーマでご講演があり、さまざまな角度からの問題提起と新たな取り組みへの示唆をいただきました。

昨年十二月に施行された「部落差別解消推進法」が成立した経緯と、その背景には様々な問題があったとのことでした。まず北陸三県の中でも、福井と石川・富山では、この部落差別問題の認識に大きな違いがあります。例えば、これまで石川・富山では『部落は存在しない』として福井とは異なり、同和对策事業を実施していませんし、また、部落差別に組み組織もありません。その様な背景のなかで、実際には部落差別を原因とする様々な問題が起きているにも関わらず、行政においては未だに真摯な対応がなされていないことがあげられました。

また、石川の県民意識調査では部落差別を容認する回答が五割近くを占め、他県と比べても高い数字であることもわかっていますが、この結果に対する石川県職員の分析が「若年層の人権意識が低いのは、現在の生活が厳しいことにより、人権を身近な問題

として理解できないほか、学校で教わった記憶が薄らいでいる」との驚くべき内容であったことが報告されました。この発言の問題は、実際には石川県の学校教育で人権を詳細に取り上げていない、という事実を無視しているだけでなく、図らずもこの県職員自身の「人権意識の低さ」が露呈された場面であったと言えるでしょう。

さらに富山県の状況についても、人権問題が県民生活課の単なる所管の一部にしかすぎず、推進する体制や人材が不十分であることの指摘がなされました。富山県の県民生活課は最近でも、二〇一六年に富山市内で惹起した差別用語を用いた張り紙事件に対して具体的な取り組みを行わず放置したとされ、その姿勢が問われています。

かつて、国の同和对策審議会が行った被差別部落の実態調査に対して、富山県は「県内には部落差別は無い」として協力しませんでした。そのことについて同和对策審議会答申は「差別の有無ではなく当該自治体の姿勢の反映」であると厳しく指摘しています。五十年以上が経過し、その姿勢が全く変化していないことを感じさせますが、今回、施行されたこの「部落差別解消推進法」が行政の取り組みを促し、これからの社会に向け人権意識が向上する大きな転換となる願いを提示され講義が終了しました。

この北陸同朋運動推進協議会が掲げる「さらなる運動の広まりと深まりを願い、差別・被差別からの解放をめざす全ての人々と連帯」が、より具体化されていることを実感し帰路につきました。

【教区同朋専門委員会委員 山名一徳】

◇これからの日程（5/14～6/14）◇

5月	教区・財団行事	教化団体・組行事
14	常例法座	
15		寺女役員会
16		仏壯第2回実行委員会
17		布教団役員会
22		仏婦常任委員会
23		同朋委員会
24	聖典セミナー	長寿苑ビハーラ
25		連区仏婦大会
28		連区門推研修会（～26）
30	教区委員研修会（～31）	ヤスクニ委員会
6月		
5		非戦平和学習会
6		雨晴苑ビハーラ
7		第2連区布教団連絡協議会（富山）
8		少年連盟連絡協議会（～8）（東海）
11		講社総会
12		ビハーラ総会
14	常例法座	ブロック組長会打ち合わせ会（富山）
		矯正連盟名古屋支部総会
		富山龍谷教学会議例会
		少年連盟総会

☆お知らせ☆

「法輪せんべい」販売について

お茶菓子やご法事・ご法座の折のお扱いにいかがでしょうか。お申し込み先は下記のとおり。

FAX. でのお申し込みも承ります。どうぞご利用下さい。

一袋二枚入りで価格は次の通り

・特大箱（175袋） 8,300円

・1組（10袋） 500円

お申込み先は…高岡市東上関446 高岡教務所内
（寺族青年会担当）

Tel. (050) 5587-7708(代表)

Fax. (0766) 21-5152

ラジオ放送～西本願寺の時間～

『みほとけとともに』

北日本放送（KNB）・73.8kHz.

◎毎週土曜日（本山制作）午前6:15～6:25

□第2・4日曜日（富山・高岡制作）午前6:00～6:10

◎5/19（土）：花岡 尚樹氏

（本願寺派布教使・奈良県浄迎寺住職・あそかビハーラ常駐僧侶）

自分らしく過ごす大切な時間

◎5/26（土）：花岡 尚樹氏

（本願寺派布教使・奈良県浄迎寺住職・あそかビハーラ常駐僧侶）

見つめ直す「いのち」

□5/27（日）：未定

（高岡教区）

◎6/2（土）：白川 憲仁氏

（本願寺派布教使・東京都正法寺副住職）

ここだよと喚ぶ声

◎6/9（土）：白川 憲仁氏

（本願寺派布教使・東京都正法寺副住職）

かくれんぼ

□6/10（日）：未定

（富山教区）

◎6/16（土）：白川 憲仁氏

（本願寺派布教使・東京都正法寺副住職）

正法寺のご縁

【西本願寺高岡会館6月の常例法座】

ご講師： 百山 純哉 氏

（富山教区）

ご講題：『世のなか安穩なれ 仏法広まれ』

午後1時20分頃からビデオ上映、2時からお正信偈六首引のお勤めです。どうぞお誘いあわせてお参りください。